

上伊那地域  
循環型社会形成推進地域計画  
(第3次計画)

令和2年11月 作成

令和4年12月 変更

上伊那広域連合

伊那市、駒ヶ根市、辰野町、箕輪町  
飯島町、南箕輪村、中川村、宮田村

# 目次

1	地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項	1
(1)	対象地域	1
(2)	計画期間	1
(3)	基本的な方向	1
(4)	ごみ処理の広域化・施設の集約化の検討状況	2
(5)	プラスチック資源の分別収集及び再商品化に係る実施内容	2
2	循環型社会形成推進のための現状と目標	3
(1)	一般廃棄物等の処理の現状	3
(2)	一般廃棄物等の処理の目標	4
3	施策の内容	7
(1)	発生抑制・再生使用の推進	7
(2)	処理体制	9
(3)	処理施設の整備	11
(4)	施設整備に関する計画支援事業	11
(5)	その他の施策	11
4	計画のフォローアップと事後評価	12
(1)	計画のフォローアップ	12
(2)	事後評価及び計画の見直し	12
	添付資料－1 対象地域図	13
	様式1 循環型社会形成推進交付金等事業実施計画総括表1	14
	添付資料－2 指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ	16
	様式2 循環型社会形成推進交付金等事業実施計画総括表2	21
	【参考資料様式1】 施設概要(マテリアルリサイクル施設系)	22
	【参考資料様式7】 計画支援概要(マテリアルリサイクル施設系)	23
	リサイクル施設(クリーンセンター八乙女)ハザードマップ	24
	焼却施設(上伊那クリーンセンター)ハザードマップ	25

# 上伊那地域循環型社会形成推進地域計画

伊那市、駒ヶ根市、辰野町、箕輪町、飯島町  
南箕輪村、中川村、宮田村、上伊那広域連合

## 1 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

### (1) 対象地域

構成市町村名 伊那市、駒ヶ根市、辰野町、箕輪町、飯島町、南箕輪村、中川村及び宮田村

面積 1,348km<sup>2</sup>

人口 17万9千人（令和2年8月1日現在）

（内訳）

市町村	伊那市	駒ヶ根市	辰野町	箕輪町	飯島町	南箕輪村	中川村	宮田村	計
面積(km <sup>2</sup> )	667.93	165.86	169.20	85.91	86.96	40.99	77.05	54.50	1348.40
人口(人)	66,088	31,910	18,640	24,973	9,033	15,614	4,603	8,614	179,475

※人口は長野県が公表している毎月人口異動調査(令和2年8月1日現在)による

### (2) 計画期間

本計画は、令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5年間を計画期間とし、6年目の令和8年度を目標年度とする。

なお、目標の達成状況や社会経済清勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

### (3) 基本的な方向

本地域では人口減少による一般廃棄物処理量の減少及び既存施設の老朽化等を踏まえ、地域内にある複数施設を順次統合して効率的な広域処理を行い、「上伊那広域連合一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（第5次計画）」の「持続可能な資源循環型社会の実現による、人と自然にやさしいかみいな」という基本理念のもと、ごみ減量化・資源化のより一層の推進を目指している。

可燃ごみについては、第2次地域計画に基づき整備を行い、平成31年3月に稼働した「上伊那クリーンセンター（高効率ごみ発電施設）」で熱エネルギーの有効活用を図っていく。

不燃・粗大ごみ等については、平成29年4月から「クリーンセンター八乙女」で一本化処理を開始したが、平成3年の稼働から28年が経過し、施設の老朽化が進んでいる。

こうしたことから、地球温暖化対策と並行して延命化計画を策定し、基幹的設備改

良整備により施設の延命化を図り、引き続き安全安心な中間処理を行っていくことにする。

#### (4) ごみ処理の広域化・施設の集約化の検討状況

長野県内の広域化計画については、「長野県ごみ処理広域化計画（平成11年3月）」により、県内を10広域圏、13ブロックに区割りの基本方針が示され、上伊那地域は伊那市、駒ヶ根市、辰野町、箕輪町、飯島町、南箕輪村、中川村及び宮田村の2市3町3村で構成されている。

焼却施設の集約化は、図1のとおりである。

平成10年に決定した、既存する処理施設を1施設に集約し広域処理をするという方針に基づき、平成14年12月には、伊南清掃センターを廃止し、伊那中央清掃センター及びクリーンセンターたつのの2施設を上伊那広域連合へ移管した。平成31年3月には、2施設の老朽化により統合した上伊那クリーンセンターが稼働した。

不燃ごみ・粗大ごみ・資源化等施設は、平成29年4月に鳩吹クリーンセンター及び大田切不燃物処理場を廃止し、クリーンセンター八乙女を上伊那広域連合に移管して一本化処理を開始した。

また、最終処分場も、平成29年4月に横山不燃物処理場を閉鎖し、クリーンセンター八乙女最終処分場を上伊那広域連合に移管して一本化処分を開始した。

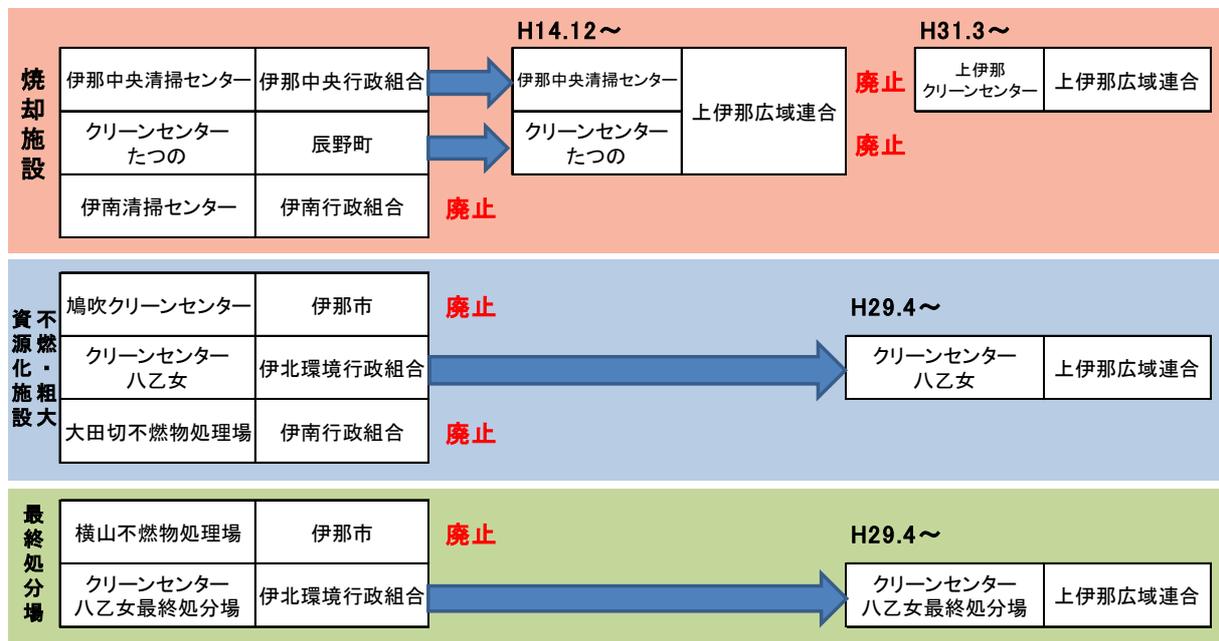


図1 ごみ処理施設広域化の経過

#### (5) プラスチック資源の分別収集及び再商品化に係る実施内容

プラスチック資源は当面の間、可燃ごみとして焼却処分を継続するが、今後、コストや環境影響等の情報収集を行い、財政状況等を踏まえながら、分別収集・再商品化の

実施方法や実施時期について検討を行う。

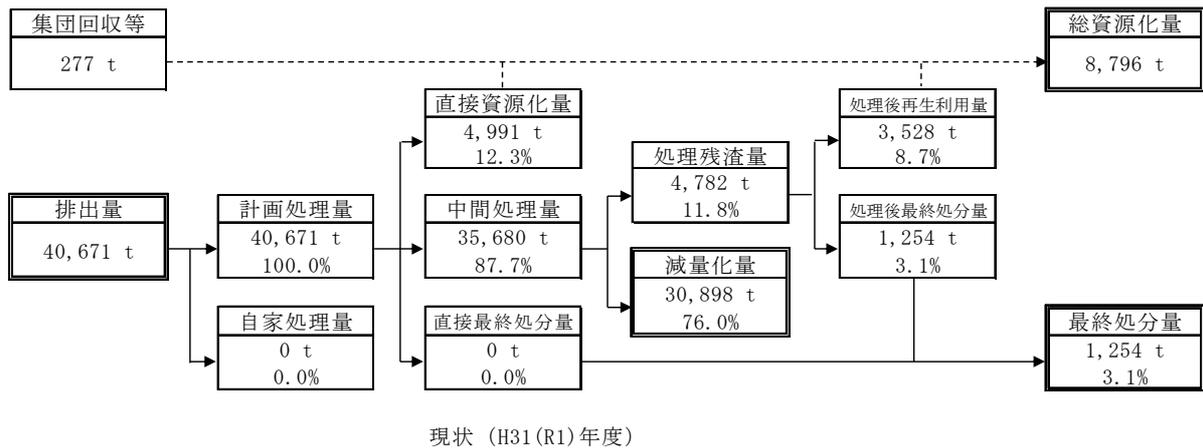
## 2 循環型社会形成推進のための現状と目標

### (1) 一般廃棄物等の処理の現状

平成31年（令和元年）度の一般廃棄物の排出、処理状況は図2のとおりである。総排出量は、集団回収量も含め、40,948トン/年であり、その内計画処理量は40,671トン/年である。再生利用される「総資源化量」は、8,796トン/年、リサイクル率 [= (直接資源化量+中間処理後の再生利用量+集団回収量) / (ごみの総処理量+集団回収量)] は21.5%である。

中間処理による減量化量は30,898トン/年であり、集団回収量を除いた排出量の概ね76%が減量化されている。また集団回収量を除いた排出量の3.1%に当たる1,254トン/年が埋め立てられている。

なお、中間処理量のうち、焼却量は34,083トンである。焼却施設では高効率ごみ発電施設であり、施設内の電力をまかなっている。



※各項目の数値は、小数点3位以下を四捨五入した整数表記のため、項目の合計値が合わない場合がある。

図2 一般廃棄物の処理状況フロー

## (2) 一般廃棄物等の処理の目標

本計画の計画期間中においては、廃棄物の減量化を含め循環型社会の実現を目指し、表1のとおり目標量について定め、それぞれの施策に取り組んでいくものとする。

表1 減量化、再生利用に関する現状と目標

指 標		現状（割合※1） （平成31（令和元）年度）		目標（割合※1） （令和8年度）	
排 出 量	事業系 総排出量	9,462トン		8,291トン	(-12.4%)
	1事業所当たりの排出量※2	1.07トン/事業所		0.94トン/事業所	(-12.1%)
	生活系 総排出量	31,209トン		28,333トン	(-9.2%)
	1人当たりの排出量※3	135kg/人		124kg/人	(-8.1%)
合 計	事業系生活系排出量合計		40,671トン	36,624トン	(-10.0%)
再生利用量	直接資源化量	4,991トン	(12.3%)	5,281トン	(14.4%)
	総資源化量	8,796トン	(21.5%)	8,973トン	(24.3%)
エネルギー回 収 量	エネルギー回収量（年間の発電電力量及び熱利用量）	13,659MWh		10,870MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	1,254トン	(3.1%)	1,036トン	(2.8%)

表1補足 市町村ごとの減量化、再資源化に関する現状と目標

指 標		現状（割合※1） （平成31（令和元）年度）		目標（割合※1） （令和8年度）		
伊 那 市	事業系 総排出量	4,096トン		4,713トン	(15.1%)	
	1事業所当たりの排出量※2	1.19トン/事業所		1.37トン/事業所	(15.1%)	
	生活系 総排出量	12,143トン		10,862トン	(-10.5%)	
	1人当たりの排出量※3	147kg/人		134kg/人	(-8.8%)	
	合 計	事業系生活系排出量合計		16,239トン	15,575トン	(-4.1%)
	直接資源化量	1,730トン	(10.7%)	1,922トン	(12.3%)	
	総資源化量	3,313トン	(20.1%)	3,471トン	(21.9%)	
	エネルギー回収量（年間の発電電力量及び熱利用量）	5,569MWh		4,805MWh		
埋立最終処分量	513トン	(3.2%)	454トン	(2.9%)		
駒ヶ根市	事業系 総排出量	2,348トン		2,247トン	(-4.3%)	
	1事業所当たりの排出量※2	1.31トン/事業所		1.25トン/事業所	(-4.6%)	
	生活系 総排出量	5,062トン		4,711トン	(-6.9%)	
	1人当たりの排出量※3	123kg/人		111kg/人	(-9.8%)	
	合 計	事業系生活系排出量合計		7,410トン	6,958トン	(-6.1%)
	直接資源化量	846トン	(11.4%)	972トン	(14.0%)	
	総資源化量	1,404トン	(18.9%)	1,630トン	(23.3%)	
	エネルギー回収量（年間の発電電力量及び熱利用量）	2,629MWh		2,154MWh		
埋立最終処分量	238トン	(3.2%)	200トン	(2.9%)		
辰 野 町	事業系 総排出量	623トン		292トン	(-53.1%)	
	1事業所当たりの排出量※2	0.72トン/事業所		0.34トン/事業所	(-52.8%)	
	生活系 総排出量	3,696トン		3,117トン	(-15.7%)	
	1人当たりの排出量※3	150kg/人		139kg/人	(-7.3%)	
	合 計	事業系生活系排出量合計		4,319トン	3,409トン	(-21.1%)
	直接資源化量	615トン	(14.2%)	498トン	(14.6%)	
	総資源化量	1,028トン	(23.7%)	842トン	(24.6%)	
	エネルギー回収量（年間の発電電力量及び熱利用量）	1,371MWh		971MWh		
埋立最終処分量	127トン	(2.9%)	96トン	(2.8%)		

箕輪町	事業系 総排出量	913トン		164トン	(-82.0%)
	1 事業所当たりの排出量※2	0.84トン/事業所		0.15トン/事業所	(-82.1%)
	生活系 総排出量	4,241トン		3,961トン	(- 6.6%)
	1 人当たりの排出量※3	136kg/人		123kg/人	(- 9.6%)
	合 計 事業系生活系排出量合計	5,154トン		4,125トン	(-20.0%)
	直接資源化量	572トン	(11.1%)	597トン	(14.5%)
	総資源化量	1,142トン	(22.1%)	1,157トン	(27.9%)
	エネルギー回収量 (年間の発電電力量及び熱利用量)	1,648MWh		1,097MWh	
	埋立最終処分量	155トン	(3.0%)	111トン	(2.7%)
飯島町	事業系 総排出量	329トン		281トン	(-14.6%)
	1 事業所当たりの排出量※2	0.76トン/事業所		0.65トン/事業所	(-14.5%)
	生活系 総排出量	1,360トン		1,212トン	(-10.9%)
	1 人当たりの排出量※3	101kg/人		90kg/人	(-10.9%)
	合 計 事業系生活系排出量合計	1,689トン		1,493トン	(-11.6%)
	直接資源化量	339トン	(20.1%)	348トン	(23.3%)
	総資源化量	490トン	(29.0%)	487トン	(32.5%)
	エネルギー回収量 (年間の発電電力量及び熱利用量)	519MWh		401MWh	
	埋立最終処分量	47トン	(2.8%)	38トン	(2.5%)
南箕輪村	事業系 総排出量	725トン		313トン	(-56.8%)
	1 事業所当たりの排出量※2	1.25トン/事業所		0.54トン/事業所	(-56.8%)
	生活系 総排出量	2,375トン		2,369トン	(- 0.3%)
	1 人当たりの排出量※3	130kg/人		124kg/人	(- 4.6%)
	合 計 事業系生活系排出量合計	3,100トン		2,682トン	(-13.5%)
	直接資源化量	261トン	(8.4%)	321トン	(12.0%)
	総資源化量	530トン	(17.1%)	613トン	(22.8%)
	エネルギー回収量 (年間の発電電力量及び熱利用量)	1,102MWh		802MWh	
	埋立最終処分量	100トン	(3.2%)	77トン	(2.9%)
中川村	事業系 総排出量	125トン		47トン	(-62.4%)
	1 事業所当たりの排出量※2	0.67トン/事業所		0.25トン/事業所	(-62.7%)
	生活系 総排出量	626トン		576トン	(- 8.0%)
	1 人当たりの排出量※3	88kg/人		86kg/人	(- 2.3%)
	合 計 事業系生活系排出量合計	751トン		623トン	(-17.0%)
	直接資源化量	150トン	(20.0%)	138トン	(22.2%)
	総資源化量	260トン	(34.2%)	211トン	(33.4%)
	エネルギー回収量 (年間の発電電力量及び熱利用量)	226MWh		162MWh	
	埋立最終処分量	20トン	(2.7%)	15トン	(2.4%)
宮田村	事業系 総排出量	303トン		234トン	(-22.8%)
	1 事業所当たりの排出量※2	0.74トン/事業所		0.57トン/事業所	(-23.0%)
	生活系 総排出量	1,706トン		1,525トン	(-10.6%)
	1 人当たりの排出量※3	130kg/人		119kg/人	(- 8.5%)
	合 計 事業系生活系排出量合計	2,009トン		1,759トン	(-12.4%)
	直接資源化量	478トン	(23.8%)	485トン	(27.6%)
	総資源化量	629トン	(31.3%)	562トン	(31.9%)
	エネルギー回収量 (年間の発電電力量及び熱利用量)	595MWh		478MWh	
	埋立最終処分量	54トン	(2.7%)	45トン	(2.6%)

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量＋集団回収量に対する割合

※2 (1事業所当たりの排出量)=[(事業系ごみの総排出量)-(事業系ごみの資源ごみ量)]/(事業所数)

※3 (1人当たりの排出量)=[(生活系ごみの総排出量)-(生活系ごみの資源ごみ量)]/(人口)

《用語の定義》

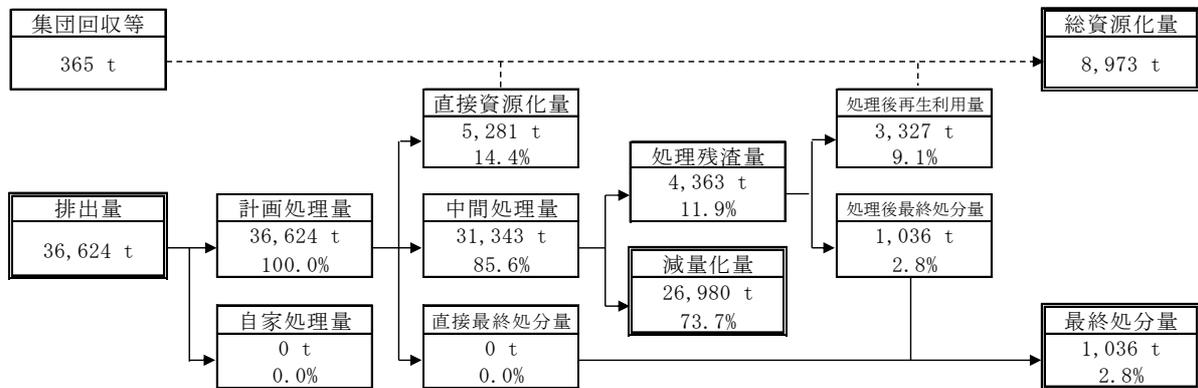
排出量 : 事業系ごみ、生活系ごみを問わず、出されたごみの量(集団回収されたごみを除く。)[単位=トン]

再生利用量 : 集団回収量、直接資源化量、中間処理後の再生利用量の和[単位=トン]

エネルギー回収量 : エネルギー回収施設において発電された年間の発電電力量[単位=MWh]及び熱利用量[単位=GJ]

減量化量 : 中間処理量と処理後の残さ量の差[単位=トン]

最終処分量 : 埋立処分された量[単位:トン]



目標 (R8年度)

※各項目の数値は、小数点3位以下を四捨五入した整数表記のため、割合値の合計が合わない場合がある。

図3 目標達成時の処理状況フロー

### 3 施策の内容

#### (1) 発生抑制・再使用の推進

##### ごみの排出抑制・再使用・再生利用に関する基本方針

一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（第五次改定版、平成31年3月）のごみの排出抑制・再使用・再生利用の基本方針は、計画を推進するための施策の具体化に取り組み、ごみ減量化・資源化のより一層の推進を図ることとし、関係市町村及び上伊那広域連合は、更に排出抑制、再使用、再生利用に係る目標に向かってより一層努力するものとする。

##### ア ごみ処理費用の有料化

関係市町村は、ごみの減量化・資源化を推進するため、平成15年度から生活系の計画収集ごみについて、二段階従量有料制<sup>\*1</sup>により、ごみ処理費用の有料制度を実施している。また、ごみ処理施設に直接搬入される事業系ごみや生活系ごみについても、従量制で施設使用料金を徴収している。

引き続きごみ処理費用有料制度を継続する。この有料制度は3年ごとに見直しを行い、平成29年度には、ごみ処理施設使用料、ごみ処理手数料及び指定ごみ袋の一部改定を行った。今後も見直しを定期的に行い有料制度の効果の検証を行う。（令和2年見直し中）

##### 【有料制度の概要】

※1 従量制（指定ごみ袋使用数）を基本にし、規定量（第一段階）までは比較的低い負担とし、規定量を超えた場合（第二段階）は高額な負担をしなければならない制度。

関係市町村で共通して使用できる指定ごみ袋を作成し、その指定ごみ袋に上伊那広域連合が発行する証紙を印刷して販売する。

指定ごみ袋に上乘せするごみ処理手数料は、指定ごみ袋の容量別に、ごみ袋1枚あたり30円、40円、50円とする。

指定ごみ袋は、指定ごみ袋購入チケット（以下「チケット」という。）と引換えで購入する。このチケットは、毎年度末に関係市町村から無料で配布するものと、関係市町村が1,500円を徴収して配布する指定ごみ袋購入有料チケット（以下「有料チケット」という。）の2種類がある。

チケット及び有料チケット1枚で、証紙付指定ごみ袋1セット（燃やせるごみ用「小」の袋については、2セットまで）が購入できる。

平成22年度から、年度末に各家庭に残った指定ごみ袋購入チケット（未使用チケット）を回収している。このことにより、指定ごみ袋の不必要な購入を抑制し、上伊那圏域内の住民のごみ減量化・資源化意識の高揚を図る。また、小学校関連団体がチケットの回収にあたることで、小学生の頃からごみ減量化・資源化の学習と実践に取り組む姿勢を培っていく。

##### イ ごみの資源化推進

生ごみの減量化・資源化は、第一に各家庭で排出抑制に取り組むことが重要であることから、関係市町村は家庭において生ごみを減量化・資源化するための方法などを示し、啓発に努めるなどの支援を行う。

生ごみ処理機・処理容器等の購入補助は各家庭の生ごみの自家処理・資源化の推進に一定の効果が認められることから、補助制度の充実を図り推進していく。

資源化可能な紙ごみについては、関係市町村で分別収集体制が整えられている。

燃やせるごみには雑紙（その他の紙類）などが混入しているため住民への分別排出方法の周知の徹底を図る。

プラスチック製容器包装類については、更なる分別の徹底を図る。

## ウ ごみ減量化・資源化の情報提供・普及啓発・環境教育

ごみ減量化と資源化の普及啓発のため、次の取り組みを進める。

- ・ ケーブルテレビ、広報誌等を活用しごみ減量化・資源化に関する情報を提供する。
- ・ 家庭において生ごみを減量化するための方法などを示したパンフレットを作成して配布する。
- ・ ごみの分別手引きや収集カレンダーを作成して全世帯に配付する。
- ・ 燃やせるごみとして出されることが多い古紙類については、住民へ分別方法の周知徹底を図る。
- ・ ごみ焼却処理施設やリサイクル施設の見学受入や授業で使用する副教材を作成するなどして、小中学校での環境教育を充実させ、資源化に対する意識高揚を図る。
- ・ 家庭内で楽しくごみ資源化意識が高くなるような、親子で参加できるごみ処理施設見学ツアー等の実施を検討する。

## エ マイバック運動・レジ袋対策

プラスチック資源循環戦略に基づいたレジ袋の有料化義務化を契機に、引き続きマイバッグ持参運動の普及推進を進め廃プラスチックの排出量の削減を図る。

## オ ごみ分別の推進

平成31年4月にごみの分別基準の一部を変更した。

関係市町村は、分別収集を継続するとともに、分別制度の向上を図る。

- ・ ごみの分別については、基準を守るよう更に住民周知を行う。
- ・ 若年層から高齢層まで、正しいごみの分別方法が理解される様な、分かりやすいチラシ等を作成し、啓発活動を進める。
- ・ 広報紙等の活用や地区単位の説明会などにより分別方法や排出方法が住民に徹底されていないと思われる品目について周知徹底を図る。
- ・ 自治会等未加入者や外国人等に対しごみの分別方法の周知を行う。
- ・ 燃やせるごみとして出されることが多い雑紙（その他の紙）については、住民へ分別方法の周知徹底を図る。
- ・ 事業者の業種や業態に応じたきめ細かな情報提供や個別指導を行う。
- ・ 事業者向けのガイドブックを作成し、適正排出の周知に努める。
- ・ 事業系ごみの搬入検査を行い現状把握し、分別精度の向上を図る。

## (2) 処理体制

### ア 生活系ごみの処理体制の現状と今後

関係市町村における分別区分及び処理方法については、表2のとおりである。

上伊那地域では、平成14年12月から可燃ごみ処理施設の管理運営を上伊那広域連合で一括して行っており、その際に分別区分(基準)を統一している。また、不燃・資源・粗大ごみについては、平成29年4月に統一をした。

不燃・粗大ごみについては、平成29年4月から「クリーンセンター八乙女」で一本化処理を開始したが、平成3年の稼働から28年が経過し、施設の老朽化が進んでいることから、地球温暖化対策と並行して延命化計画を策定し、基幹的設備改良整備により施設の延命化を図る。

可燃ごみについては、上伊那広域連合で新たに高効率ごみ発電施設「上伊那クリーンセンター」を整備した。熱エネルギーの有効利用を図るとともに、焼却によって生じる残渣をスラグ等に資源化し、公共事業等の土木建設資材等として有効活用していく。上伊那クリーンセンターでは、次の廃棄物を処理する。

- ・可燃ごみ
- ・不燃ごみ、粗大ごみの破砕
- ・分別後に生じる残渣・災害廃棄物

上伊那地域では、地域内完結型の廃棄物処理を目指すこととして、既存の「クリーンセンター八乙女最終処分場」の増強により延命化を図り、上伊那クリーンセンターからの焼却残渣の処理を行っているが、近年の気象状況等からリスク回避のための民間への委託処分を図る。

### イ 事業系ごみの処理体制の現状と今後

今後とも生活系ごみの分別区分に準じ、処理を行う。

事業系ごみの展開調査を実施して、ごみ組成の把握し、ごみ排出事業者への減量化・資源化の意識づけを行うと共に、産業廃棄物の混入防止に取り組む。

また、多量排出事業者へは、個別訪問による排出抑制及び再生利用の啓発を行う。

### ウ 今後の処理体制の要点

- ◇ 可燃ごみについては、上伊那クリーンセンターで予定している処理対象物を適正に処理して、熱エネルギーを回収するとともに、処理によって生じるスラグ等の有効活用をより推進する。
- ◇ 不燃・粗大ごみについては、クリーンセンター八乙女の延命化計画を策定し、基幹的設備改良整備により施設の延命化を図る。
- ◇ 最終処分場については、リスクを想定した対応として、民間への委託処分を図る。
- ◇ 事業系ごみの展開調査を実施し、ごみ排出事業者への減量化・資源化の意識づけを行う。多量排出事業者へは、個別訪問による排出抑制及び再生利用の啓発を行う。

表2 上伊那地域各市町村の生活系ごみの分別区分と処理方法の現状と今後

現 状 (H31(R1)年)																												
市町村名	伊那市					駒ヶ根市			飯島町			中川村			宮田村			辰野町			箕輪町							
	分別区分	処理方法	処理施設等	処理実績 (トン)	処理方法	処理施設等	処理実績 (トン)	処理方法	処理施設等	処理実績 (トン)	処理方法	処理施設等	処理実績 (トン)	処理方法	処理施設等	処理実績 (トン)	処理方法	処理施設等	処理実績 (トン)	処理方法	処理施設等	処理実績 (トン)						
燃やせるごみ	焼却 溶融	上伊那クリーン センター		9,004	焼却 溶融	上伊那クリーン センター		3,836	焼却 溶融	上伊那クリーン センター		892	焼却 溶融	上伊那クリーン センター		406	焼却 溶融	上伊那クリーン センター		1,099	焼却 溶融	上伊那クリーン センター		2,601	焼却 溶融	上伊那クリーン センター		2,963
燃やせないごみ	破砕 選別			606	破砕 選別			145	破砕 選別			41	破砕 選別			18	破砕 選別			53	破砕 選別			190	破砕 選別		250	
ペットボトル		クリーンセンター 八乙女		67		クリーンセンター 八乙女		25		クリーンセンター 八乙女		11		クリーンセンター 八乙女		9		クリーンセンター 八乙女		16		クリーンセンター 八乙女		27		クリーンセンター 八乙女		14
びん類				278				124				43				25				27				101			78	
缶類				54				15				10				6				6				25			13	
有害ごみ 乾電池蛍光管 等				23				8				4				2				3				8			9	
資源プラスチック	リサイクル			686	リサイクル			418	リサイクル			105	リサイクル			54	リサイクル			114	リサイクル			193	リサイクル		226	
古紙類	委託			773	委託			307	委託			178	委託			77	委託			285	委託			305	委託		223	
布類				53				37				16				4				11				1			38	
段ボール 紙パック				219				84				40				14				68				116			85	
廃食用油				2				4				0				0				1				1			8	
その他資源				22				18				5				5				3				2			139	
粗大ごみ	破砕 選別	クリーンセンター 八乙女		356	破砕 選別	クリーンセンター 八乙女		40	破砕 選別	クリーンセンター 八乙女		15	破砕 選別	クリーンセンター 八乙女		7	破砕 選別	クリーンセンター 八乙女		21	破砕 選別	クリーンセンター 八乙女		125	破砕 選別	クリーンセンター 八乙女		196

現 状 (H31(R1)年)				
市町村名	南箕輪村			処理実績計
	分別区分	処理方法	処理実績 (トン)	
燃やせるごみ	焼却 溶融	上伊那クリーン センター	1,867	22,668
燃やせないごみ	破砕 選別		68	1,371
ペットボトル		クリーンセンター 八乙女	14	183
びん類			65	741
缶類			14	143
有害ごみ 乾電池蛍光管 等			4	61
資源プラスチック	リサイクル		129	1,925
古紙類	委託		97	2,245
布類			12	172
段ボール 紙パック			23	649
廃食用油			2	18
その他資源			0	194
粗大ごみ	破砕 選別	クリーンセンター 八乙女	79	839



今 後 (R8年)					
分別区分	処理方法	処理施設等		目標処理量 (トン)	
		一次処理	二次処理		
燃やせるごみ	焼却溶融	熱回収発電	上伊那 クリーンセンター	溶融	19,585
燃やせないごみ	破砕選別	破砕分別後資源		残渣は上伊那クリーン センターで処理	1,403
資源ごみ	ペットボトル	圧縮梱包	クリーンセンター 八乙女	指定法人又は売却	194
	びん類	破砕			784
	缶類	圧縮梱包			151
	乾電池	選別梱包	民間施設	委託	65
	蛍光管等	破砕梱包			
	資源プラスチック	圧縮梱包	民間施設	指定法人	2,037
	古紙類	分別収集のみ	民間施設	売却	2,375
	布類	分別収集のみ	民間施設	売却	182
	段ボール 紙パック	分別収集のみ	民間施設	売却	687
	廃食用油	市町村別資源化	各市町村 資源化施設	売却又は自家消費	19
その他資源				205	
粗大ごみ	破砕選別	破砕分別後資源化	クリーンセンター 八乙女	残渣は上伊那クリーン センターで処理	646

※ 分別区分については、区分された廃棄物が具体的にどのような廃棄物を指すかを別紙により説明。  
 ※ 集団回収は含まない。

### (3) 処理施設の整備

上記(2)の統一化後の分別区分及び処理体制で処理を行うため、表3のとおり必要な施設整備を行う。

表3 整備する処理施設

事業番号	施設整備種類 施設名	事業名	処理能力	設置 予定地	事業期間	国土強靱化
1	マテリアルリサイクル 推進施設 クリーンセンター八乙女	基幹的設備改良事業	40t/日	箕輪町大字 中箕輪3819 番地	R4~R7	—

※現有施設の概要を添付  
(整備理由)  
事業番号1 施設の延命化。

### (4) 施設整備に関する計画支援事業

上記(3)の施設整備に先立ち、表4のとおり計画支援事業を行う。

表4 実施する計画支援事業

事業番号	事業名	事業内容	事業期間
1	マテリアルリサイクル推進施設基幹的設備改良事業 (事業番号1)に係る発注支援業務	整備計画・実施設計 書・仕様書等の作成	R3~R4

### (5) その他の施策

地域の循環型社会を形成する上で、次の施策を実施していく。

#### ア 循環型社会形成のための行動計画の策定

関係市町村において循環型社会を形成するため、実現可能な行動計画を策定し、計画に基づく事業を展開する。

#### イ 廃棄物政策審議会によるごみ減量化・資源化施策の検討

上伊那地域内の廃棄物処理全般に関して検討していただき、ごみ減量化と資源化の具体的な施策を検討するため、圏域内の住民代表や学識経験者などで構成する「廃棄物政策審議会」を平成23年度に設置した。この審議会の提言等をごみ減量化・資源化の施策に反映させる。

#### ウ 不法投棄対策

関係市町村は、地域住民及び衛生自治会組織等との連携を強化し、ポイ捨てや不法投棄をさせない地域づくり環境づくりを進める。

関係市町村は、不法投棄監視員を配置してパトロール強化を行うとともに、警察等

関係機関と連携した不法投棄防止対策を進める。また、不法投棄を未然に防ぐための連絡網作りなどに取組む。

## エ 災害時の廃棄物処理に関する事項

関係市町村が策定した災害廃棄物処理計画を踏まえ、災害時に発生する廃棄物の広域的処理体制の確保を図るため、地域内及び周辺地域との連携体制を検討する。

災害廃棄物の仮置き場、中間処理、最終処分については次のとおりとする。

### ◎仮置き場

関係市町村が策定した災害廃棄物処理計画に基づく仮置き場とする。

### ◎中間処理

クリーンセンター八乙女及び民間の一般廃棄物処理施設の協力を得て、可能な限り分別を行い、資源化を図る。

資源化不能な可燃性災害廃棄物及びクリーンセンター八乙女での分別後の残渣類は、上伊那クリーンセンターで処理する。

### ◎最終処分

クリーンセンター八乙女最終処分場を最終処分地とする。なお、最終処分量が多量と見込まれる場合は民間最終処分場を活用する。

## 4 計画のフォローアップと事後評価

### (1) 計画のフォローアップ

上伊那広域連合及び関係市町村は、自ら立てた計画の進捗状況を把握し、その結果を公表するとともに、必要に応じて長野県及び国と意見交換しつつ、計画の進捗状況を勘案し計画の見直しを行う。

### (2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果がまとまった時点で、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。



# 様式1 循環型社会形成推進交付金等事業実施計画 総括表1

循環型社会形成推進交付金等事業実施計画 総括表1

## 1 地域の概要

(1)地域名	上伊那地域	(2)地域内人口	179,475 人	(3)地域面積	1,348.40 km <sup>2</sup>
(4)構成市町村名	伊那市、駒ヶ根市、辰野町、箕輪町、飯島町、南箕輪村、中川村、宮田村	(5)地域の要件	人口 面積	沖縄 離島 奄美 豪雪 山村 過疎 その他	
(6)構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況	組合を構成する市町村： 上伊那広域連合 伊那市、駒ヶ根市、辰野町、箕輪町、飯島町、南箕輪村、中川村、宮田村		設立年月日： 平成11年7月1日設立		

\*交付要綱で定める交付対象となる要件のうち、該当する項目全てに○を付けた。

## 2 一般廃棄物の減量化、再生利用の現状と目標

指標・単位 年	年	過去の状況・現状(排出量に対する割合)						目標
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31(令和元)年度	令和8年度
排出量	事業系 総排出量(トン)	7,657	7,919	8,371	8,547	8,999	9,462	8,291 (H31比 -12.4%)
	1事業所当たりの排出量(トン/事業所)	0.83	0.86	0.95	0.97	1.02	1.07	0.94 (H31比 -12.1%)
	生活系 総排出量(トン)	34,689	33,827	33,305	31,717	31,349	31,209	28,333 (H31比 -9.2%)
	1人当たりの排出量(kg/人)	136	136	137	132	132	135	124 (H31比 -8.1%)
	合計 事業系生活系排出量合計(トン)	42,346	41,746	41,676	40,264	40,348	40,671	36,624 (H31比 -10.0%)
(発生量)	集団回収量(トン)	735	568	432	428	341	277	365
	総合計排出量(トン)	43,081	42,314	42,108	40,692	40,689	40,948	36,989
再生利用量	直接資源化量(トン)	7,459 (17.6%)	6,742 (16.2%)	6,294 (15.1%)	5,834 (14.5%)	5,414 (13.4%)	4,991 (12.3%)	5,281 (14.4%)
	総資源化量(トン)	10,557 (25.8%)	9,600 (22.7%)	9,091 (21.6%)	8,131 (20.0%)	7,860 (19.3%)	8,796 (21.5%)	8,973 (24.3%)
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量 MWh)	—	—	—	—	—	13,659	10,870
	エネルギー回収量 (年間の熱利用量 GJ)							
減量化量	減量化量(中間処理前後の差 トン)	27,594 (65.2%)	27,713 (66.4%)	27,805 (66.7%)	27,413 (68.1%)	28,307 (70.2%)	30,898 (76.0%)	
最終処分量	埋立最終処分量(トン)	4,930 (11.6%)	5,001 (12.0%)	5,212 (12.5%)	5,148 (12.8%)	4,522 (11.2%)	1,254 (3.1%)	1,036 (2.8%)

※ 別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付した。(別添2)

一般廃棄物処理計画と目標値が異なる場合に、地域計画と一般廃棄物処理計画との整合性に配慮した内容

--

3 一般廃棄物処理施設の現況と更新、廃止、新設の予定

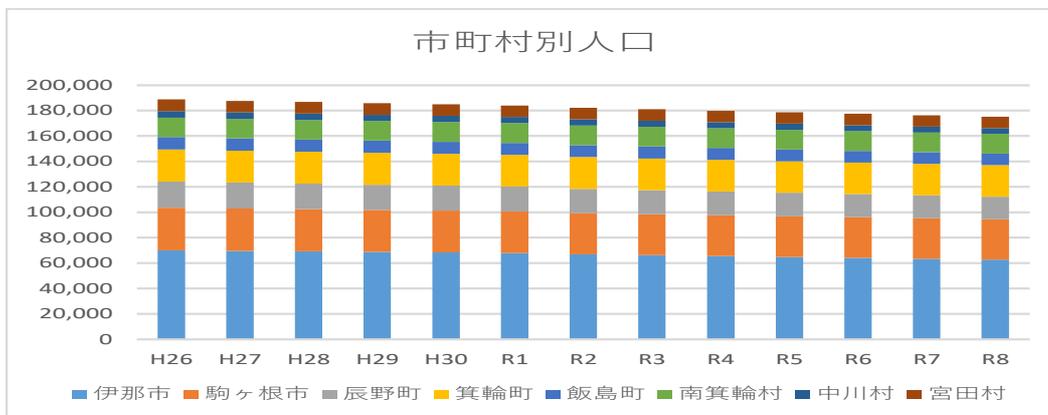
(1) 現有施設リスト

施設種別	施設名	事業主体	型式及び処理方式	処理能力(単位)	竣工年月	廃止又は休止(予定)年月	解体(予定)年月	想定される浸水深と対策	備考
ごみ焼却施設	上伊那クリーンセンター	上伊那広域連合	流動床式ガス化溶融方式	118t/日	H31.3			国土交通省「ハザードマップ」において、浸水が想定されていないエリアのため、対策は講じていない。	
ごみ焼却施設	伊那中央清掃センター	上伊那広域連合	準連続燃焼式ストーカ炉	120t/16h	S63.3	H31.3廃止	R4.2予定	想定なし	
ごみ焼却施設	クリーンセンターたつの	上伊那広域連合	機械化バッチ燃焼式ストーカ炉	30t/8h	H5.6	H31.3廃止	R4.2予定	想定なし	
リサイクルセンター	クリーンセンター八乙女	上伊那広域連合	破碎・選別・熱減容・圧縮梱包	40t/5h ペットボトル 0.3t/h	H3.4			国土交通省「ハザードマップ」において、浸水が想定されていないエリアのため、対策は講じていない。	
最終処分場	クリーンセンター八乙女最終処分場	上伊那広域連合	管理型最終処分場	72,900m <sup>3</sup>	H5.4			国土交通省「ハザードマップ」において、浸水が想定されていないエリアのため、対策は講じていない。	
リサイクルセンター	鳩吹クリーンセンター	伊那市	破碎・選別・熱減容・圧縮梱包	40t/5h ペットボトル 0.3t/h	S63.4	H29.4廃止		想定なし	R4: 内部機器解体撤去予定 R5: 建物改修予定

(2) 更新(改良)・新設施設リスト

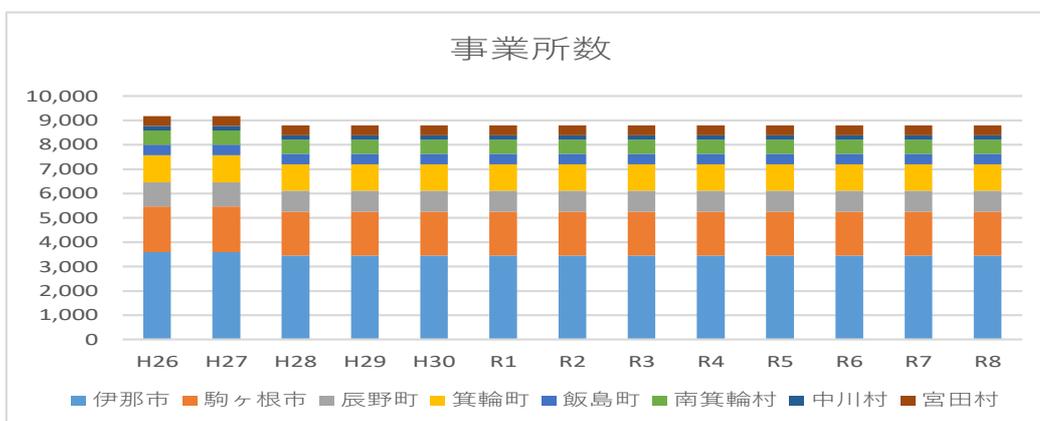
施設種別	施設名	事業主体	型式及び処理方式	処理能力(単位)	竣工予定年月	更新(改良)・新設理由	廃焼却施設の解体の有無(解体施設の名称)	廃焼却施設解体事業着工(予定)年月完了(予定)年月	想定される浸水深と対策	プラスチック再商品化を実施するための施設整備事業	備考
リサイクルセンター	クリーンセンター八乙女	上伊那広域連合	破碎・選別・熱減容・圧縮梱包	40t/5h ペットボトル 0.3t/h	R8.3	施設の延命化及びCO2排出量削減のための基幹設備改良			国土交通省「ハザードマップ」において、浸水が想定されていないエリアのため、対策は講じていない。		

## 添付資料-2 指標と人口等の要因に関するトレンドグラフ



人口 (人)

市町村	年度	実績						目標						
		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
伊那市		70,008	69,542	69,189	68,689	68,381	67,896	66,845	66,170	65,496	64,821	64,147	63,472	62,785
駒ヶ根市		33,585	33,381	33,222	33,092	32,872	32,792	32,407	32,289	32,171	32,053	31,935	31,817	31,709
辰野町		20,625	20,369	20,135	19,915	19,709	19,463	19,208	18,965	18,721	18,491	18,266	18,045	17,827
箕輪町		25,228	25,148	25,057	25,037	25,024	25,035	24,937	24,910	24,882	24,855	24,828	24,801	24,774
飯島町		9,827	9,808	9,728	9,689	9,502	9,398	9,453	9,380	9,307	9,227	9,154	9,080	9,002
南箕輪村		15,047	15,101	15,270	15,369	15,486	15,554	15,432	15,453	15,474	15,495	15,516	15,535	15,564
中川村		5,159	5,089	5,022	4,957	4,925	4,894	4,849	4,809	4,769	4,729	4,689	4,649	4,613
宮田村		9,275	9,177	9,143	9,097	9,084	9,015	9,082	9,048	9,014	8,980	8,946	8,913	8,892
合計		188,754	187,615	186,766	185,845	184,983	184,047	182,213	181,024	179,834	178,651	177,481	176,312	175,166



事業所数 (事業所)

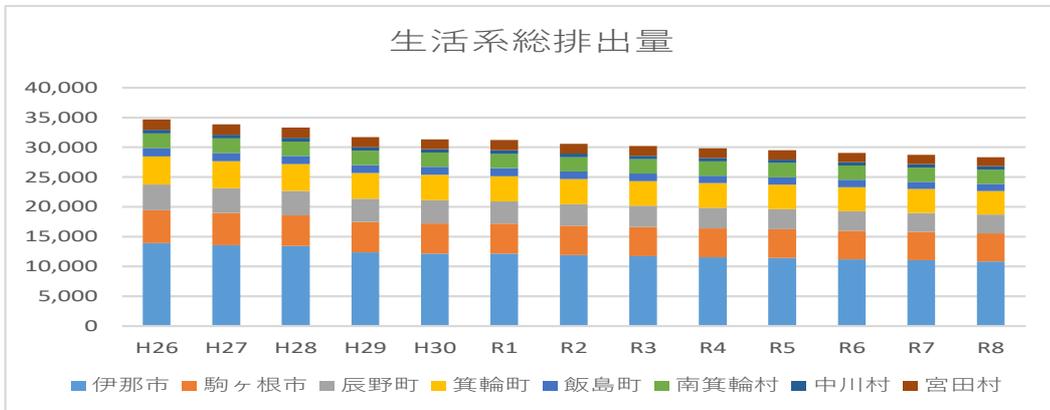
市町村	年度	実績						推計						
		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
伊那市		3,593	3,593	3,451	3,451	3,451	3,451	3,451	3,451	3,451	3,451	3,451	3,451	3,451
駒ヶ根市		1,872	1,872	1,798	1,798	1,798	1,798	1,798	1,798	1,798	1,798	1,798	1,798	1,798
辰野町		992	992	865	865	865	865	865	865	865	865	865	865	865
箕輪町		1,117	1,117	1,081	1,081	1,081	1,081	1,081	1,081	1,081	1,081	1,081	1,081	1,081
飯島町		429	429	432	432	432	432	432	432	432	432	432	432	432
南箕輪村		588	588	579	579	579	579	579	579	579	579	579	579	579
中川村		188	188	186	186	186	186	186	186	186	186	186	186	186
宮田村		401	401	411	411	411	411	411	411	411	411	411	411	411
合計		9,180	9,180	8,803	8,803	8,803	8,803	8,803	8,803	8,803	8,803	8,803	8,803	8,803



事業系総排出量

(t)

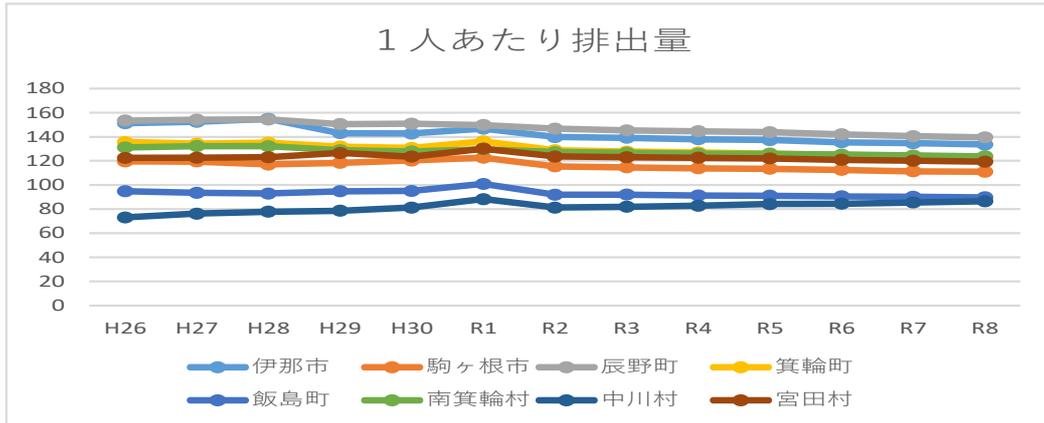
市町村	年度	実績					推計							
		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
伊那市		3,827	4,242	4,461	4,740	3,921	4,096	4,731	4,728	4,725	4,722	4,719	4,716	4,713
駒ヶ根市		2,122	2,151	2,182	2,249	2,580	2,348	2,249	2,249	2,248	2,248	2,248	2,248	2,247
辰野町		298	312	360	323	465	623	313	310	306	303	299	296	292
箕輪町		492	373	445	315	826	913	255	237	220	205	191	177	164
飯島町		241	236	264	269	324	329	273	275	276	277	279	280	281
南箕輪村		375	326	376	378	542	725	357	350	342	335	328	321	313
中川村		38	38	40	42	92	125	44	44	45	45	46	46	47
宮田村		264	241	243	231	249	303	245	243	241	239	237	236	234
合計		7,657	7,919	8,371	8,547	8,999	9,462	8,467	8,436	8,403	8,374	8,347	8,320	8,291



生活系総排出量

(t)

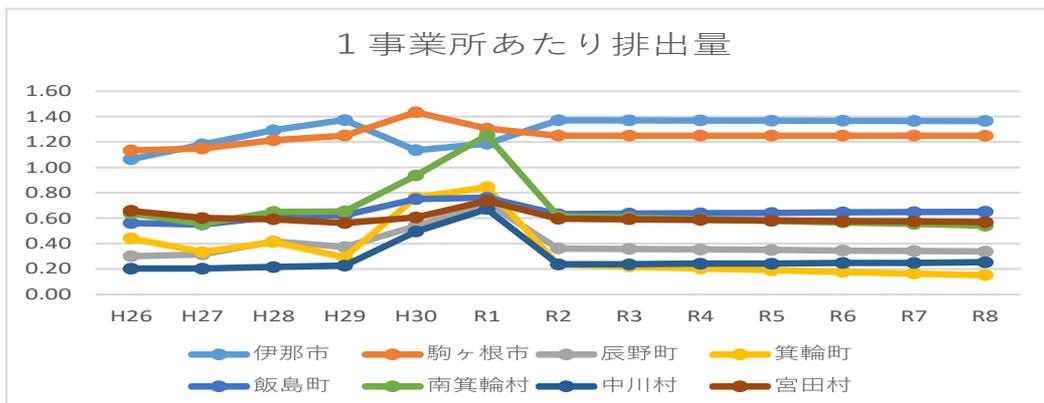
市町村	年度	実績					推計							
		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
伊那市		13,937	13,594	13,416	12,379	12,147	12,143	11,907	11,738	11,546	11,412	11,192	11,051	10,862
駒ヶ根市		5,480	5,360	5,170	5,085	5,083	5,062	4,921	4,890	4,849	4,833	4,791	4,738	4,711
辰野町		4,335	4,173	4,118	3,908	3,890	3,696	3,639	3,537	3,457	3,377	3,280	3,195	3,117
箕輪町		4,722	4,539	4,465	4,310	4,272	4,241	4,187	4,146	4,115	4,076	4,032	4,000	3,961
飯島町		1,388	1,386	1,360	1,349	1,315	1,360	1,311	1,298	1,280	1,266	1,246	1,230	1,212
南箕輪村		2,474	2,438	2,448	2,394	2,379	2,375	2,387	2,381	2,378	2,388	2,379	2,375	2,369
中川村		616	621	614	601	604	626	594	591	588	588	581	579	576
宮田村		1,737	1,716	1,714	1,691	1,659	1,706	1,640	1,622	1,602	1,585	1,561	1,543	1,525
合計		34,689	33,827	33,305	31,717	31,349	31,209	30,586	30,203	29,815	29,525	29,062	28,711	28,333



1人あたり排出量

(t)

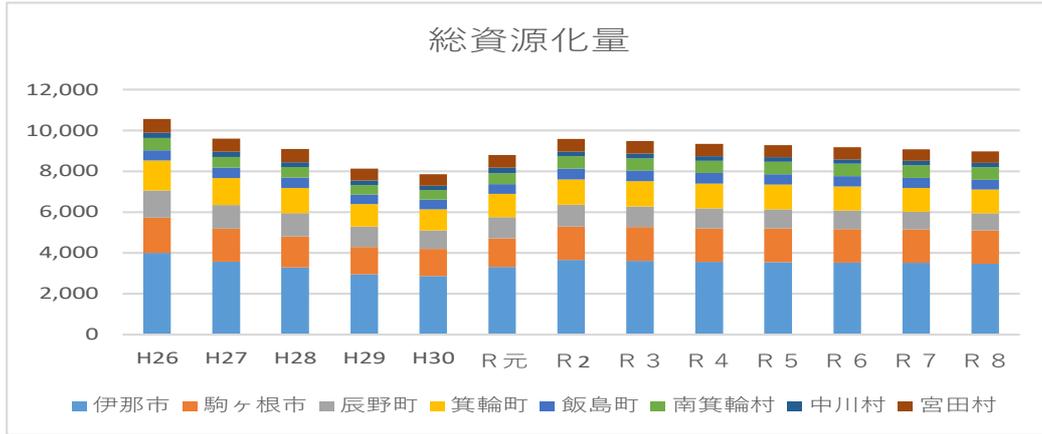
市町村	実績						推計							
	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
伊那市	151	152	155	143	143	147	140	139	138	137	135	135	134	
駒ヶ根市	120	119	117	118	120	123	115	115	114	113	112	111	111	
辰野町	153	154	154	151	151	150	147	145	144	144	142	141	139	
箕輪町	136	134	135	132	131	136	129	128	127	126	125	124	123	
飯島町	95	93	93	95	95	101	92	92	91	91	90	90	90	
南箕輪村	131	132	132	129	128	130	127	127	126	126	125	124	124	
中川村	73	76	78	79	81	88	81	82	83	84	84	85	86	
宮田村	122	123	123	127	124	130	124	123	123	122	121	120	119	
合計	136	136	137	132	132	135	129	128	127	127	125	124	124	



1事業所あたり排出量

(t)

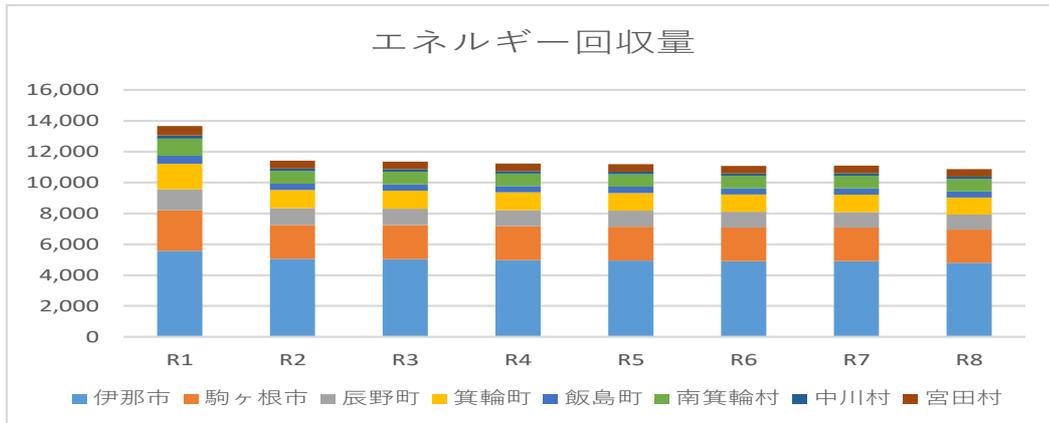
市町村	年度	実績					推計							
		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
伊那市		1.07	1.18	1.29	1.37	1.14	1.19	1.37	1.37	1.37	1.37	1.37	1.37	1.37
駒ヶ根市		1.13	1.15	1.21	1.25	1.43	1.31	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25
辰野町		0.30	0.31	0.42	0.37	0.54	0.72	0.36	0.36	0.35	0.35	0.35	0.34	0.34
箕輪町		0.44	0.33	0.41	0.29	0.76	0.84	0.24	0.22	0.20	0.19	0.18	0.16	0.15
飯島町		0.56	0.55	0.61	0.62	0.75	0.76	0.63	0.64	0.64	0.64	0.65	0.65	0.65
南箕輪村		0.64	0.55	0.65	0.65	0.94	1.25	0.62	0.60	0.59	0.58	0.57	0.55	0.54
中川村		0.20	0.20	0.22	0.23	0.49	0.67	0.24	0.24	0.24	0.24	0.25	0.25	0.25
宮田村		0.66	0.60	0.59	0.56	0.61	0.74	0.60	0.59	0.59	0.58	0.58	0.57	0.57
合計		0.83	0.86	0.95	0.97	1.02	1.07	0.96	0.96	0.95	0.95	0.95	0.95	0.94



総資源化量

(t)

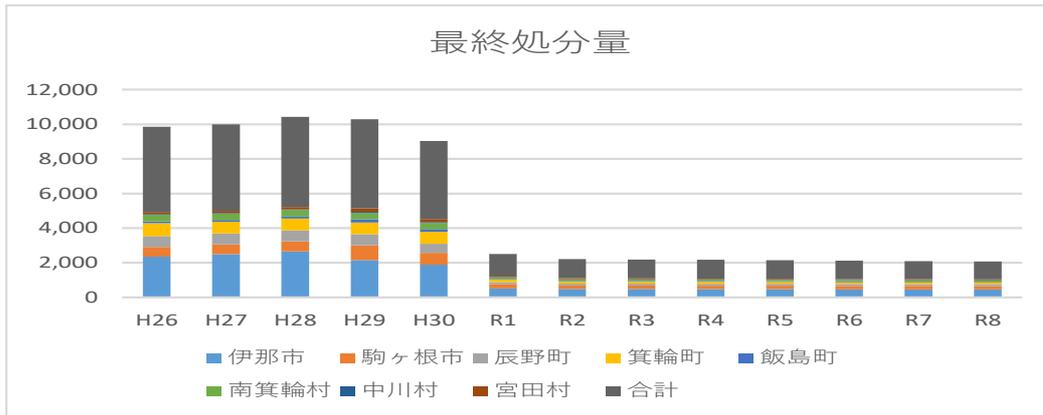
市町村	年度	実績					推計							
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
伊那市		3,991	3,574	3,292	2,950	2,868	3,313	3,650	3,612	3,562	3,554	3,523	3,509	3,471
駒ヶ根市		1,736	1,611	1,518	1,337	1,326	1,404	1,646	1,650	1,638	1,646	1,644	1,636	1,630
辰野町		1,324	1,168	1,145	999	908	1,028	1,062	1,019	982	943	907	874	842
箕輪町		1,473	1,309	1,230	1,105	1,041	1,142	1,242	1,228	1,212	1,201	1,183	1,170	1,157
飯島町		508	514	502	463	461	490	530	523	517	511	502	494	487
南箕輪村		605	531	523	477	470	530	602	601	604	611	609	613	613
中川村		257	249	239	223	217	260	234	231	227	224	219	216	211
宮田村		663	644	642	577	569	629	623	614	600	592	580	571	562
合計		10,557	9,600	9,091	8,131	7,860	8,796	9,589	9,478	9,342	9,282	9,167	9,083	8,973



エネルギー回収量

(Mwh)

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
上伊那CC発電量						13,659	11,410	11,360	11,240	11,190	11,090	11,094	10,870
市町村別	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
伊那市						5,569	5,061	5,046	4,982	4,958	4,912	4,912	4,805
駒ヶ根市						2,629	2,200	2,198	2,188	2,185	2,175	2,183	2,154
辰野町						1,371	1,090	1,068	1,049	1,035	1,015	1,003	971
箕輪町						1,648	1,174	1,162	1,150	1,140	1,126	1,124	1,097
飯島町						519	412	413	409	408	406	408	401
南箕輪村						1,102	818	819	812	813	809	814	802
中川村						226	157	158	158	161	161	163	162
宮田村						595	498	496	492	490	486	487	478
合計	0	0	0	0	0	13,659	11,410	11,360	11,240	11,190	11,090	11,094	10,870



最終処分合計

市町村	年度	実績					推計							
		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
伊那市		2,352	2,492	2,651	2,158	1,887	513	487	482	476	471	464	459	454
駒ヶ根市		560	571	581	847	690	238	207	206	205	204	202	200	200
辰野町		638	624	631	648	526	127	108	106	104	103	100	98	96
箕輪町		739	685	694	679	688	155	120	118	117	115	114	113	111
飯島町		102	101	107	180	154	47	40	39	39	39	38	38	38
南箕輪村		377	366	381	371	352	100	80	80	79	79	79	78	77
中川村		37	38	39	63	60	20	15	15	15	15	15	15	15
宮田村		125	124	128	202	165	54	47	47	47	46	46	45	45
合計		4,930	5,001	5,212	5,148	4,522	1,254	1,105	1,094	1,082	1,072	1,058	1,047	1,036

様式2 循環型社会形成推進交付金等事業実施計画総括表2

様式2

**循環型社会形成推進交付金等事業実施計画総括表2**

事業種別	事業番号 ※1	事業主体名 ※2	規模		事業期間 交付期間		総事業費(千円)					交付対象事業費(千円)					備 考		
			単位		開始	終了	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度			
○マテリアルリサイクル等に関する事業							876,150	0	0	281,021	215,305	379,824	208,211	0	0	172,085	7,071	29,055	
リサイクルセンター							876,150			281,021	215,305	379,824	208,211	0	0	172,085	7,071	29,055	
マテリアルリサイクル推進施設 (基幹的設備改良事業)	1	上伊那広域 連合	40	t/日	R4	R7	876,150			281,021	215,305	379,824	208,211	0	0	172,085	7,071	29,055	
○施設整備に関する計画支援事業							28,050	12,342	15,708	0	0	0	22,572	10,989	11,583	0	0	0	
マテリアルリサイクル推進施設基幹的設備改良 事業に係る発注支援業務	1	上伊那広域 連合			R3	R4	28,050	12,342	15,708				22,572	10,989	11,583				
							0						0						
							0						0						
合 計							904,200	12,342	15,708	281,021	215,305	379,824	230,783	10,989	11,583	172,085	7,071	29,055	

## 施設概要（マテリアルリサイクル施設系）

都道府県名 長野県

(1) 事業主体名	上伊那広域連合
(2) 施設名称	クリーンセンター八乙女
(3) 工期	令和4年度～令和7年度
(4) 施設規模	処理能力 40 t/日 、ペットボトル0.3 t/h
(5) 処理方式	破砕、選別、ペットボトル圧縮・梱包、保管等
(6) 地域計画内の役割	老朽化の進んでいるため、延命化計画を策定し、基幹的設備改良整備により施設の延命化を図り、二酸化炭素の削減率を3%以上とする。
(7) 廃焼却施設解体工事の有無	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>

## 「ストックヤード」を整備する場合

(8) スtock対象物	
--------------	--

## 「容器包装リサイクル推進施設」を整備する場合

(9) 容器包装リサイクル推進施設の内訳	
----------------------	--

## 「灰溶融施設」を整備する場合

(10) スラグの利用計画	
---------------	--

(11) 総事業計画額	876,150千円 うち、交付対象事業費 208,211千円
-------------	-----------------------------------

## 計画支援概要（マテリアルリサイクル施設系）

都道府県名 長野県

(1) 事業主体名	上伊那広域連合		
(2) 事業目的	クリーンセンター八乙女基幹的設備改良の施設整備のため		
(3) 事業名称	マテリアルリサイクル推進施設基幹的設備改良事業（事業番号1）に係る発注支援業務		
(4) 事業期間	令和 3年度 ~ 令和 4年度	令和 年度 ~ 令和 年度	令和 年度 ~ 令和 年度
(5) 事業概要	基幹的設備改良のための整備計画・実施設計書・仕様書等の作成		
(6) 総事業計画額	28,050千円 うち、交付対象事業費 22,572千円		

リサイクル施設（クリーンセンター八乙女）ハザードマップ

